

図書館長
のつぶやき

図書館通信

2月号

図書館通信

沼津市出身の宇佐見りんさんが、『推し、燃ゆ』で芥川賞を受賞しました。綿矢りさ(19)金原ひとみ(20)につづく3番目の若さでの受賞です。宇佐見さんは前作『かか』でも文藝賞・三島由紀夫賞を受賞しています。

・芥川賞とは
芥川賞とは、純文学の新人に与えられる文学賞です。文藝春秋社内の日本文学振興会が年2回選考します。芥川龍之介の友人であった菊池寛が、直木賞とともに創設しました。大衆文学の直木賞に比べて堅いイメージがありますが、短編～中編小説が対象のため、ボリュームも手頃で読む上でのハードルは低めです。

以下は読んでみての私の感想です。

・現代の若者の姿を描く
タイトルからも察せられるとおり、SNSやアイドルが重要な要素になっています。特にSNSは空気のように当たり前の存在となっていますが、だからこそ登場人物の内面に強く影響を与えます。「炎上」などという現象は、ここまでSNSが浸透しなければありえなかったことです。「炎上」が個人と社会に与える影響は大きなものです。

・「ファン」と「推し」
「推し」という言葉は他との比較の中で意味を持ちます。アイドルグループの中で一番好きなメンバー。当然、ほかのメンバーを推すファンもいるわけで、誰を「推す」かということは自分のアイデンティティに関係します。グループとしての統一性を持ちつつ、パーソナリティに象徴される個性がメンバー間で演出されます。コンサート会場には自分とは違うメンバーを推しているファンが混在します。この微妙な関係性が、かつての「松田聖子と中森明菜のどちらが好きか」とは違ったレベルの対立関係を生じさせるのではないのでしょうか。時に「推し」は変わります。それが個人にどのような作用をもたらすのか、興味深い問題であります。

3月臨時休館のお知らせ

3月2日(火)午後
3月3日(水)～3月8日(月)
3月12日(金)
高校入学者選抜試験・発表のため、
図書館・自習室は休館になります。

・過剰な身体性
SNSが当たり前の社会の中で今の若者は生きています。そこでは、やりとりされる絵文字やスタンプのごとく感情は単純化を強要されています。身体をもった自分と文字だけの世界の自分。ときにSNSの中の自分が現実の自分を蝕んでしまうかもしれません。この折り合いをつけることが、現代人の問題なのでしょう。

この作品では身体描写がとても目につきます。SNSやアイドルという、いわばバーチャルな世界との対比を描こうとしているのだと感じました。身体をどう描くかという問題は、現代思想としても重要なテーマでしたが、それも新たなフェーズへと向かっているような気がします。

以上、私なりの感想です。興味を持った方はぜひ手に取って読んでみてください。2時間くらいで読めます。

沼津市立図書館が電子書籍のサービスを開始しました。図書館まで出向かなくても、スマホやパソコンの画面で本を読むことができます。好きな本を自由にとはいきませんが、調べ物には十分対応できるのではと期待しています。

日本を代表する傑作タイトル！
芥川賞&直木賞

今月のコラムでも紹介されました。沼津市生まれで、現役大学生である作者は、2作目にして早くも大きな賞を受賞しました。第1作『かか』で第56回文藝賞、史上最年少で第33回三島由紀夫賞を受賞。図書館で貸出できます。

第164回直木賞

『心寂し川』
西條 奈加
集英社

主に時代小説を手掛けています。シリーズ物も多くあります。時代小説だけでなく、現代を舞台にしたシリーズなども出しています。

★ 2作とも図書館で貸出ができます ★

*****新着本の紹介*****

書 名	著者名	請求番号	出版社	
000 総 記				
「本をつくる」という仕事	稲泉 連	022 什	筑摩書房	
戦国の城 アンソロジー-しずおか	芦辺 拓 永井 紗耶子	090 アシ	静岡新聞社	
100 哲学・心理学				
現代哲学の最前線	仲正 昌樹	104 カ	NHK出版	
そのままでもいい 100万いいね!を集めた176の言葉	田口 久人	159 タク	ディスカヴァー・トゥエンティワン	
お経で読む仏教	釈 徹宗	183 シヤ	NHK出版	
お寺のどうぶつ図鑑	今井 淨圓	185.9 イマ	二見書房	
200 歴史・地理				
ペルナ 脳に潜む闇	中野 信子	289.1 カ	講談社	
世界はもっと!ほしいモノにあふれてる	NHK	290.9 ニッ	角川書店	
300 社会科学				
ミダス現代の視点2021	ミダス編集部	304 シュ	集英社	
自分ごとの政治学	中島 岳志	311 カ	NHK出版	
Z世代 若者はなぜインスタ・TikTokにハマるのか?	原田 曜平	367.6 ハラ	光文社	
もし「未来」という教科があったなら	未来科準備室	370.4 ミラ	学事出版	
「超」勉強力	中野 信子 山口 真由	379.7 カ	プレジデント社	
クリスマスの文化史	若林 ひとみ	386 カ	白水社	
もののけの日本史 死霊、幽霊、妖怪の1000年	小山 聡子	387 コヤ	中央公論新社	
400 自然科学				
フィボナッチの兎 偉大な発見でたどる数学の歴史	アダム・ハート=デ イヴィス	410.2 ハー 3	創元社	
人生で大事なことはみんなゴリラから教わった	山極 寿一	489.9 ヤマ	家の光協会	
新型コロナ自宅療養完全マニュアル	岡田 晴恵	498.6 カ	実業之日本社	
500 技 術				
いちばんやさしい建築基準法	基準法を考える設計者の会	520.9 キジ	新星出版社	
はやぶさ2最強ミッションの真実	津田 雄一	538.9 ツダ	NHK出版	
600 産 業				
新宿駅はなぜ1日364万人をさばけるのか	田村 圭介 上原 大介	686.5 駄	SBクリエイティブ	
700 芸 術				
日本マンガ 全史「鳥獣戯画」から「鬼滅の刃」まで	澤村 修治	726.1 サハ	平凡社	
全国厄除け郷土玩具	中村 浩訳	759.9 カ	誠文堂新光社	
社会人大学人見知り学部卒業見込 完全版	若林 正恭	779.1 ワカ	角川書店	
見えないスポーツ図鑑	伊藤 亜紗	780 イト	晶文社	
900 文 学				
52ヘルツのクジラたち	本屋大賞ノミネート作品	町田 そのこ	913.6 マチ	中央公論新社
カンパニー		伊吹 有喜	913.6 イブ	新潮社
オルタネート	本屋大賞ノミネート作品	加藤 シゲアキ	913.6 カタ	新潮社
自転しながら公転する	本屋大賞ノミネート作品	山本 文緒	913.6 ヤマ	新潮社
滅びの前のジャングリ	本屋大賞ノミネート作品	凧良 ゆう	913.6 マシ	中央公論新社
ジョゼと虎と魚たち	本屋大賞ノミネート全作品 図書館で貸出できます。	田辺 聖子	913.6 タナ	角川書店
透明な夜の香り		千早 茜	913.6 チハ	集英社
コロナと潜水服		奥田 英朗	913.6 オカ	光文社
元彼の遺言状	第19回「このミステリーがすごい! 大賞」大賞受賞作	新川 帆立	913.6 シン	宝島社
がんになった緩和ケア医が語る「残り2年」の生き方、考え方		関本 剛	916 関	宝島社
新釈漢文大系 詩人編1 陶淵明		釜谷 武志	928 シン 詩1	明治書院
心は孤独な狩人		カーソン・マッカーズ	933.7 マッ	新潮社
コロナの時代の僕ら		ハロ・ジョルダノ	974 ジョ	早川書房